

「東京の案内役」、「東京圏の交通ネットワーク のつなぎ役 として

平素より東京メトロの事業活動にご理解を賜りまして、 ありがとうございます。

東京メトロは、東京都区部を中心に9路線 195.1km の地下鉄を運営し、うち7路線で他社と相互直通運転 を実施しております。そのネットワークは、相互直通運 転先を含め、合計で532.6km にもなり、1日707万 人のお客様にご利用いただく、首都圏の鉄道ネットワー クの中核を担う企業です。

首都東京の都市機能を支える公共交通機関である当 社は、「東京の案内役」、「東京圏の交通ネットワークの つなぎ役 として、お客様を安全かつ確実に目的地ま でお届けすることはもちろん、お客様の日常をサポート する関連事業にも積極的に取り組んでおります。また、 地域社会との密接なコミュニケーションや、地球環境 保全への取組、コンプライアンス経営に努めることに より、社会からも高く評価され、信頼される企業を目 指しております。

「安心の提供 | と 「成長への挑戦 | により さらなる企業価値向上を目指します

今年度から新たにスタートした中期経営計画「東京メ トロプラン 2018」においては、2つのキーワード「安 心の提供しと「成長への挑戦」を柱として取り組んで まいります。

「安心の提供」としては、「安心=安全+サービス」 の考えのもと、「世界トップレベルの安心」を世界中か ら集う全てのお客様に提供する地下鉄を目指し、ハー ド・ソフト両面で各種施策の実施をこれまで以上に加 速してまいります。

特に自然災害対策については、お客様の安全確保を 最優先に、災害発生時の被害の拡大防止や早期運行 再開に向けた施策を推進し、首都東京の都市機能の維 持に努めてまいります。

「成長への挑戦」としては、「安心の提供」を大前提 とした上で、新たな価値を生み出す取組の全てを「成 長」と位置づけ、積極果敢に挑んでまいります。

首都東京の魅力や、長きにわたって築き上げてきた 広大なネットワークと鉄道運営のノウハウといった経営 資源を最大限に活用し、駅を拠点に周辺地域の活性化 や東京の街づくりに貢献するとともに、人の動きや集 まりの創出に取り組んでまいります。

同時に、東洋初の地下鉄事業者としての誇りと自信 を持って、新技術の開発・導入に挑み、世界の地下鉄 のトップランナーたる地位を築いてまいります。

また、東京2020オリンピック・パラリンピックオフィ シャルパートナー(旅客鉄道輸送サービス)として、開 催都市の重要な交通インフラに寄せられる期待に応える べく、円滑な輸送サービスを提供し、地下鉄をわかりや すく快適にご利用いただき、日本国内はもとより海外か らのお客様にも、東京を存分に楽しんでいただけるよう 東京2020大会の成功に貢献してまいります。

社会環境の変化に対応し、 持続可能な事業を展開します

ここにお届けする報告書は、社会・環境への貢献を はじめとする東京メトロのさまざまな活動をご紹介する ものです。

中長期的な人口減少、自然災害リスク等の課題を認 識しつつ、グループ理念「東京を走らせる力」の実現 を目指し、持続的な企業価値向上の取組を着実に進め てまいります。

具体的には、「安心の提供」として高架橋柱補強等 の震災対策や出入口等への大規模浸水対策などの自 然災害対策の推進、ホームドアの整備などの鉄道の安 全・安定運行に向けた取組、駅の大規模改良やバリア フリー設備整備といったお客様視点に立ったサービス のさらなる充実等に取り組むとともに、「成長への挑戦」 として駅周辺の活性化等による需要の創出、積極的な 関連事業の拡大、海外事業の新たな展開及び新技術 の開発・導入等に積極的に取り組んでまいります。

加えて、これらの実現を確かなものとするため、 コスト削減や生産性の向上を通じた効率的な事業運営、 新設した総合研修訓練センターでの実践的な訓練を通 じた人財育成などにより、経営基盤の強化を図ってま いります。

さらに、経営課題の1つである地球環境保全につい ても、新たに今年度から3か年の中期環境目標を策定 し、環境配慮型車両13000系や駅補助電源装置の導 入などを積極的に進めます。2020年度の当社の全事 業における総エネルギー使用量を2009年度実績より 増加させないことを目標とする長期環境戦略「みんな で ECO. |に基づき着実に経営を進めることにより、環 境負荷の低減を通じて魅力と活力ある東京の実現に貢 献してまいります。

以上のような施策について、東京メトロの社員一人 ひとりが一丸となり、全力で取り組むよう努めてまい ります。皆様の一層のご理解とご支援を賜りますよう、 よろしくお願い申し上げます。